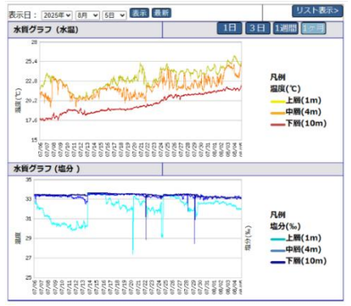
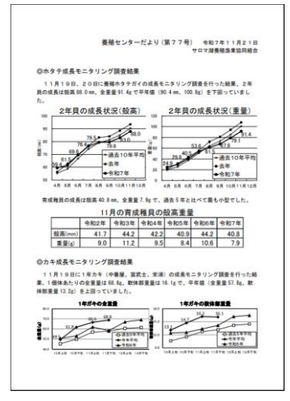
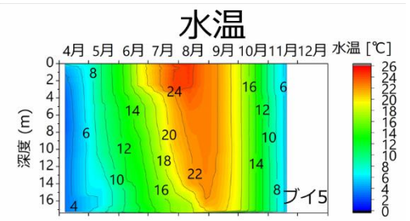
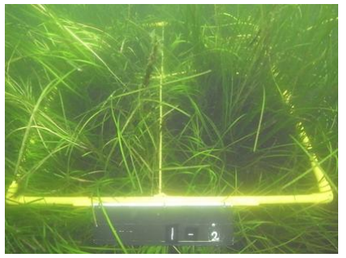
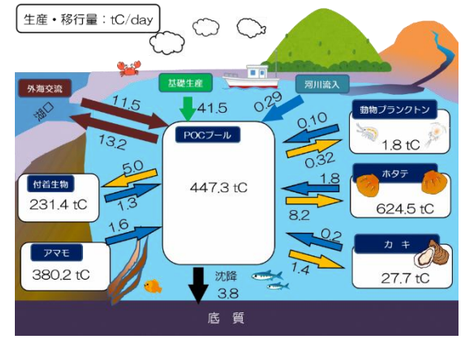
地域マリンビジョン目標の達成に向けた取り組み（サロマ湖地域）

●「湖内環境モニタリング及び観測ブイによる情報共有」（継続）

（1）地域マリンビジョンにおける取組内容（Plan）			関連資料
地域 MV における取組の位置付け	【地域の将来像】 漁場環境の保全のため調査の継続と漁場環境データの共有と蓄積による「つくり育てる漁業」の推進。 【主な取組】 ・湖内環境のモニタリング調査を継続し、結果検証による漁場環境変動を把握 ・湖内設置の観測ブイによるリアルタイム情報共有とデータ蓄積による養殖技術の向上 ・「養殖センターだより」による湖内状況や各種モニタリング調査結果の配信	取組場所 	【取組の様子】 ・水質観測ブイのデータ分析  ・リアルタイムデータ発信 ・観測ブイの設置・部品更新 ・「養殖センターだより」による情報配信 
取組内容に関連する実施の現状と課題	当地域はホタテガイ生産量が約８割を占め、その生産の根幹となる湖内稚貝生産を維持するためには、道内最大の汽水湖であるサロマ湖の広大な漁場環境の現況把握と保全対策が必要であり、今後も継続した取組の実施が生産維持につながる。		
取組による効果（数値目標）	モニタリング調査においては、水質や底質・生物の３項目の調査を継続・検証を実施、湖内観測データのリアルタイム情報発信と湖内状況や各種モニタリング調査配信により漁場環境の把握を可能とし、増養殖漁業の安定と維持につながる。		
（2）取組内容・実施体制（Do）			
取組内容、方法、手順、実施体制	・サロマ湖に５基の水質観測ブイを設置し、ホームページにおいて最新情報を発信 ・水温・塩分濃度の水深３測点の発信により、養殖作業等の判断に活用 ・過去の観測データの蓄積により、養殖作業等の判断に活用 ・ブイ以外の陸上の気温・風向・風速を合わせて発信 ・高水温緊急対策の情報等をホームページで情報共有 ・水質観測ブイの老朽化・通信規格変更対応により機器更新を実施 ・サロマ湖環境のモニタリング調査、養殖研修会（高水温・採苗不振）の実施による情報共有 ・国立環境研究所・北海道立総合研究機構地質研究所・北海道大学・東京農業大学・北海道栽培漁業振興公社などとの連携 ・「養殖センターだより」の配信		
（3）効果項目に対する評価（Check）			
数値目標の達成度評価	・モニタリング調査を実施し連携機関による検証及び協議会での情報共有を行った。 ・湖内観測データ発信を継続するため老朽化したセンサー部等のシステム改修を実施し、約９か月間リアルタイム情報を発信した。 ・冬期湖内状況や各種ラーバ、水質情報、成長モニタリング情報等を「養殖センターだより」により約８０回の配信を行った。 効率的な養殖作業による安定的な稚貝生産に寄与するものと評価できる。		
反省点	ブイ観測データ欠損による陸揚げメンテナンス期間もあった。		
（4）取組の改善措置（Action）			
取組内容の改善点	現況では特に改善点はなく、現取組の継続が必要と考える。		
取組の実施に必要なもの	事業継続には調査の協力体制と相応の費用負担が必要である。		

●「自主規制による資源管理及び漁場保全協議」（継続）

（1）地域マリンビジョンにおける取組内容（Plan）			関連資料
地域 MV における取組の位置付け	【地域の将来像】 漁場環境の保全のため調査の継続と漁場環境データの共有と蓄積による「つくり育てる漁業」の推進。 【主な取組】 ・湖内養殖許容量規制方針による養殖許容量の自主規制遵守と監視 ・湖内漁場環境保全に向けた各種協議会等による連携と情報共有 ・現況把握による養殖許容量規制方針の見直し	取組場所 	【取組の様子】 ・令和７年のサロマ湖水温状況 
取組内容に関連する実施の現状と課題	２つの湖口を有する、特有の地理的条件下におけるサロマ湖の漁場環境の保全には、環境収容力の把握による資源管理と水質・底質環境を維持することが重要であり、また、湖口による海水交換機能は湖内水質の維持に欠かせない重要な機能であるため、埋塞防止対策等の湖口機能保全に係るサロマ湖漁港整備の継続が必要である。 なお、サロマ湖養殖漁協においては、第４３回全国豊かな海づくり大会において栽培漁業部門で環境大臣賞を受賞し、閉鎖性海域における持続的二枚貝養殖漁業についての「サロマ湖はホタテガイを何枚育ててくれるか？」を編集、出版に至る。		・アマモ分布調査 
取組による効果（数値目標）	湖内養殖許容量規制方針に基づいて、外海放流用稚貝の生産粒数を６．５億粒確保し、湖内漁場環境保全対策として各種協議会の開催を２回以上開催する。		
（2）取組内容・実施体制（Do）			
取組内容、方法、手順、実施体制	・養殖許容量の自主規制遵守のため、漁業権管理委員会による養殖施設の点検調査を実施 ・養殖許容量規制方針の見直しに係る検討委員会設置準備 ・養殖許容量規制方針見直しの検討資料となる各種調査準備 ・湖内アマモ分布調査事業の実施 （衛星画像データの収集、処理、分析及びスキューバ潜水による現地定量採取調査） ・サロマ湖環境保全対策連絡協議会の開催により河川・湖内調査結果の関係団体間情報共有 ・サロマ湖ブロック河川関連工事対策協議会の開催により工事内容の事前把握及び関係機関へ意見・要望を提出 ・オホーツク河川汚濁問題連絡協議会や常呂川水系環境保全対策協議会への参加・情報共有 ・サロマ湖漁港漂砂対策技術検討会への委員及びオブザーバー参加		・湖内主要生物中の有機炭素現存量と１日当たり生産・移行量のまとめ図 
（3）効果項目に対する評価（Check）			
数値目標の達成度評価	・猛暑の影響により湖内水温も上昇する状況において、漁業者各々の気温・水温上昇時に対応した養殖委作業により、稚貝生産の確保と外海放流粒数を維持することができた。 ・各種協議会の開催および委員参加をすることによりサロマ湖を含めオホーツク海の環境保全に寄与する取組みとなった。		・サロマ湖環境保全対策連絡協議会の開催
反省点	稚貝生産の維持については、各漁業者の判断や環境変化に対応した努力に頼ることとなっている。		
（4）取組の改善措置（Action）			
取組内容の改善点	各漁業者が採苗から養殖作業の判断に至る漁場環境の情報発信を維持することが重要と考える。		
取組の実施に必要なもの	別紙記載の取り組みとなる「湖内環境モニタリング及び観測ブイによる情報共有」の情報を確実に届けることが必要である。		

●「地域内外イベント活動及び地元水産物周知活動」（継続）

（1）地域マリンビジョンにおける取組内容（Plan）

地域 MV における取組の位置付け	【地域の将来像】 サロマ湖を囲む広大な地域が連携した漁業振興と漁村の活性化。 【主な取組】 ・地域マリンビジョン News の発信による地域トピックスの周知 ・地域内外イベントへの参加による地元水産物の周知活動 ・各種事業や地元水産物の配布等による地場産品の魅力発信	取組場所
取組内容に関連する実施の現状と課題	漁協直売店を設置し、住民及び観光客の来店があり、各種イベント参加や学校への出前教室など地域漁業と地場産品の周知活動が実施されている。また、地元水産物の住民配付や学校給食への食材提供が行われ、ふるさと納税返礼品では水産物が多く選ばれている。今後も継続して地域漁業の魅力発信による漁業振興が必要である。	
取組による効果（数値目標）	地域マリンビジョン News の年１回定期発信や、年４回のイベントの参加による PR 活動が、地域漁業活動や地元水産物の周知・魅力発信につながり、漁業振興と漁村活性化に効果があると言える。	

（2）取組内容・実施体制（Do）

取組内容、方法、手順、実施体制	・地域マリンビジョン News の発信 ・「北見地産地消フェスタ」・「サロマ大収穫祭」・「湧別サロマ湖龍宮えびホタテまつり」での地元水産物販売促進 ・漁協青年・女性部による地元学校への出前授業の実施（お魚料理教室や地元漁業紹介活動） ・地域漁協女性部による「浜のかあさん料理教室」を開催 ・漁協により町内全戸にホタテガイ２５枚の無料配布【湧別】 ・学校給食へのホタテ稚貝寄贈（稚貝カレー）【湧別】 ・漁協により市内学校給食へホタテ玉冷を３７校分、約２８０kgを寄贈【北見】 ・都内大学キャンパスにおいて地場産品販売の PR 活動【北見】 ・１年かきむき身「COYSTER」、２年殻付かき「龍宮かき」等のブランド化による高付加価値化【湧別】 ・東京都港区・江東区にて焼きホタテ、水産加工品（珍味）などの地場産品販売の PR 活動【佐呂間】 ・宮崎県都農町にて焼きホタテ、蒸し牡蠣などの地場産品販売の PR 活動【佐呂間】 ・札幌市・北広島市・新篠津村などで焼きホタテや水産加工品（珍味）などの地場産品販売の PR 活動【湧別】 ・湧別高校が北海道大学の「北大祭」に模擬店を出店し、焼ホタテやホタテ珍味を販売し PR 活動【湧別】

（3）効果項目に対する評価（Check）

数値目標の達成度評価	・各種イベント参加や漁協主催の出前教室などの実施により地域の漁業と地元水産物の魅力発信ができた。 ・漁協よる水産品の提供により、地元住民が地域特産品としての水産物を再認識する取組みとなった。
反省点	特になし

（4）取組の改善措置（Action）

取組内容の改善点	継続した PR 活動が必要と考える。
取組の実施に必要なもの	・活動に係る地域及び関係機関の連携

関連資料

【取組の様子】

・地域マリンビジョン News

・地産地消フェスタ

・サロマ大収穫祭

・宮崎県都農町産業まつり

・地域外 PR（東京都・札幌市）

・学校給食（寄贈ホタテ）

・町内無料配布

・龍宮えびホタテまつり

・学校出前教室